

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者 学校関係者 3名
生徒 3名
事務局(教職員) 9名

令和5年度学校自己評価システムシート(埼玉県立幸手桜高等学校)

目指す学校像 夢を語る学校...卒業後の進路を明確にし、学ぶ意義を理解させる学校
感謝を学ぶ学校...地域との連携による体験学習を通じ、人の役に立つ尊さを学ぶ学校
使命感をもって巣立つ学校...社会に貢献できる有為な人材を育成する学校

重点目標 1 基礎学力の定着を図るとともに、主体的に学ぶ意欲をもった生徒を育成する。
2 本校の特色・強みを発信するとともに、地域・外部機関と連携した開かれた学校づくりを推進する。
3 計画的・組織的な進路指導を行い、進路意識を高めて進路希望を実現させる。
4 規範意識を醸成させるとともに、学校行事や部活動などを通じて実社会的で自立する力を育成する。

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度 A ほぼ達成(8割以上)
B 概ね達成(6割以上)
C 変化の兆し(4割以上)
D 不十分(4割未満)

Main evaluation table with columns: 年度目標, 評価項目, 具体的方策, 方策の評価指標, 評価項目の達成状況, 達成度, 次年度への課題と改善策. Includes rows for 1, 2, 3, 4 with detailed content.